

VSプロジェクト×若者未来創造部 交流会

9月22日（土）9:30～13:00

RIVR PORT PARK minokamo

関市のお隣、美濃加茂市で活動をしている高校生まちづくり団体「**地域活性化スク
ール若者未来創造部**（以下若者未来創造部）」との交流会を行いました。この2市の交流は、昨年も行われており、関市がホストとして迎えた1年目を経て、今回は美濃加茂市を会場として開催されました。（※H29年度の交流会の様子はHPから見れます）

VSプロジェクトのメンバーにとって、今回の交流会ははじめて“関市の外”に飛び出す機会となりました。会場に向かうメンバーたちは、「**自分が知らない人や場所で、どこまで自分を出せるのか**」とどこか緊張感に包まれていました。

さて、交流会の前半ではまずお互いの「活動報告」を行いました。先行、若者未来創造部の今年度の活動テーマは“**外の世界を見る**”。宮城県東松島市への防災視察研修、市内で様々なはたらき方をする大人との交流会「**かっこいい大人座談会**」を通して、普段の高校生生活では出会えないような人や地域との出会いを通して感じたことを語ってくれました。このとき、VSメンバーはサプライズで、自分たちが学んだファシリテーショングラフィックの手法を用いて、発表の様子をまとめました。前のめりになって、若者未来創造部の発表を“見えるか”しようとする姿はとても生き生きとしていました。



次はVSプロジェクトの出番です。私たちは、今回の活動報告を年度末に再度交流会を開催することを見据えて、「**メンバー一人ひとりを通して、VSプロジェクトを知ってもら**う」場にしました。メンバーそれぞれが作成した、自分だけのものさし「M.V.P」をもとに自分がこの活動を通してなりたい姿、VSプロジェクトを関市にとってどんな団体にしていきたいのかを各々に話してもらいました。緊張していたメンバーも、自分の言葉で自分を伝えるという時間を通して、だんだんと自分らしさを出していきました。



後半は、高校生同士の交流ワークショップ「**RIVERPORT PARK minokamo Autumn&Winter new collection**」を行いました。これは、BBQ 設備や川治いでのレジヤーなど、夏のイメージが強い施設の、秋冬の活用方法を高校生の目線で提案するというもの。美濃加茂市と関市の高校生、そして職員をミックスしたメンバーでチームを組み、実際に公園を散策しながら考えていきました。



散策後は、公園のマップにアイデアを落とし込んでいき、最後にそれを全体で共有しました。高校生ならではの遊び方、公園そのものへの考え方などが新鮮でした。また、ただ会場として公園を使うのではなく、これからの使い方をイメージすることで、今後実際に高校生が足を運ぶきっかけになるのではないかと思います。

今回の交流会では、**岐阜県職員との意見交換会**が行われました。まちづくりという大きなテーマに対して、今の高校生がどんな意識を持っているのか。自分自身が、それぞれまちづくりをテーマとした団体に所属していることを、ふりかえりつつ、今後の自分と地域の関係性について意見を交わしました。



VSメンバーにとって、同じ関心を持った同世代の高校生との交流は、自分自身、そしてこれからのVSプロジェクトの活動にとって刺激のある時間になったと思います。この2年間でできた若者未来創造部とのつながりを、今後も大切にしていきたい、また**何かを一緒に作り上げられるような次の関係性づくり**ができるといいなと思った1日でした。

若者未来創造部のみなさん、
ありがとうございました！

これからもよろしくお願ひします！

